

令和 7 年 8 月
防 衛 省

航空自衛隊百里基地に関する 令和8年度概算要求の主要事業について

【F－2 能力向上機の取得】

防衛省・自衛隊としては、令和 2 年度以降、F－2 の能力向上事業を進めており、令和 8 年度には 9 機の改修が完了する予定です。



今般、既に F－2 が配備されている基地であること等を踏まえ、百里基地にこれら 9 機を含めた計 20 機の F－2 能力向上型を、今後、既存の F－2 と順次置き換える形で配備することとしました。

【施設整備】

令和 8 年度概算要求においては、

- ・地上計器着陸装置（ILS※）受入施設の整備に係る設計等
- ・F－2 能力向上機用シミュレータ受入施設の整備に係る設計等
- ・アラート格納庫のえん体化に係る工事

を実施予定であり、これらを含め百里基地における施設整備等に係る経費として全体で約 91 億円を計上しています。

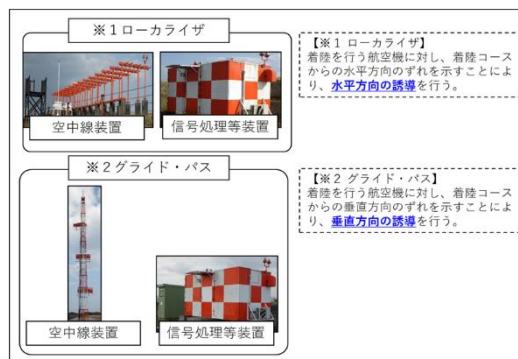
※ ILS (Instrument Landing System) : 計器着陸装置

着陸進入する航空機に対して、空港・飛行場付近の地上施設から指向性誘導電波を発射し、視界不良時にも安全に滑走路まで誘導する計器進入システム



「百里基地」施設整備

(※) 写真はイメージ



地上計器着陸装置（I L S）受入施設